

平成25年第3回(6月)上越市議会定例会

建設企業常任委員会資料【所管事務調査】

(仮称)厚生産業会館について

スケジュール	・・・・・・・・	1
基本設計	・・・・・・・・	1~3

- ・ 常任委員会資料はA 4 が基本であることから、A 3 では作成しないこと。
- ・ 提出（配布）時期については、事前に議会事務局と協議し、期限までに必要部数を行政管理課に提出すること。
- ・ 提出に必要な部数は、行政管理課に確認すること。
- ・ 資料の提出について、必ず担当部(局)長の決裁を受けること。内容によっては、副市長の決裁を受けること。（教育委員会にあっては、教育長の決裁を受けること。）
- ・ 資料内の文字はMS明朝体で11ポイントを基本とすること。
- ・ 行間は、固定値16ポイントとすること。
- ・ 資料内の数字は半角とすること。
- ・ 表現等の統一を図ること。
- ・ 誤りの無いように十分精査すること。
- ・ 最終ページが裏白で終わるようにするため、表紙の裏面で調整すること。
- ・ 綴じ方は、左側2か所留めとし、必ずつづり穴（10mm）を空けて提出すること。

競争性・公平性が高い発注方式とする。

よって、選定方法は一定の条件を付した「公募型プロポーザル方式」とする。

【 プロポーザルの実施方法 】

参加条件

- 平成 10 年度以降に、次に掲げるいずれかの施設の建築設計の実績を有していること
- (ア)客席 400 席以上の可動席を採用したホール
- (イ)地方公共団体が発注した延床面積 3,000 m²以上の積雪地域の公共施設

技術提案を求めるテーマ

- 緑豊かな高田公園との調和について
- 市民意見の反映について
- 複合施設の機能性について
- 将来の維持管理について

審査方法

審査委員会を設置し、審査委員が評価基準に基づき、最優秀賞、優秀賞を選定し、市長が決定する。

審査は、提出された技術提案書等について、第 1 次審査(書類審査)、第 2 次審査(ヒアリング)の 2 回の審査委員会を開催し、評価点の高いものから最優秀賞、優秀賞を選定する。

市長は、決定した事業者と契約交渉を行い、随意契約を締結する。

審査委員

選出区分	氏名	所属・役職	備考
学識経験者	樋口 秀	長岡技術科学大学 准教授	整備検討委員 都市計画・建築系
学識経験者	飯塚 日登美	上越総合技術高校 教諭	建築・デザイン系
利用者代表	甲田 佳子	上越市民芸能祭協議会副会長	整備検討委員
行政職員	石澤 克明	建築住宅課副課長	建築の専門技術者
行政職員	内山 輝義	公民館長	将来の維持管理者

プロポーザルのスケジュール（案）



